

福祉教育の充実

コンソーシアムの設置

事務局：松戸向陽(R6～)
 県全体の福祉教育の質の向上を図るため、学校間連携や外部機関との連携を一層推進する組織（コンソーシアム）を設置します。

福祉コースの設置

船橋豊富(R5～)
 介護従事者としての心構えや配慮、マナーを学習し、将来福祉分野で活躍できる人材を育成します。



福祉コース 実習の様子

情報教育の充実

先端ITコース(仮称)の設置

袖ヶ浦(R6～)
 世界中で加速するデジタル環境に対応し、高度情報通信社会を支える先端IT人材を育成します。

地域連携アクティブ スクールの設置

行徳(R6～)・市原(R6～)
 地域との協同により、一人一人の生徒に応じた「学び直し」や「実践的なキャリア教育」を通じて、基礎学力やコミュニケーション能力を身に付け、自立した社会人を育成します。

総合学科の設置

匝 瑛(R6～)

普通科と理数科を改編し、進学を重視した総合学科を設置し、生徒の多様な進学希望に対応するとともに、大学卒業後の就業までを見通したキャリア意識の高い人材を育成します。

通信制協力校の設置

銚子商業(R6～)

遠隔地における面接指導を行うことのできる通信制協力校を指定することで、千葉大宮高校から遠距離に居住する生徒の通学時間や交通費の負担を軽減します。

○県立高校の適正規模・適正配置

今後10年間で中学校卒業生数が約6,200人減少 → 10組程度の統合を見込む
 （県立高校改革推進プラン「具体計画の方向」より）

都市部における統合の考え方

- ・適正規模未達の学校
- ・将来適正規模の維持が困難となることが見込まれる学校
- ・同じタイプの学校が近接している場合
 →適正配置を考慮しながら、規模を最適化

郡部における統合の考え方

- 通学の利便性、地元からの進学状況を踏まえ
- 地域連携協働校**を指定
- ・学校運営協議会制度を導入
 - ・必要に応じ協力校を指定し教育活動の合同実施
 →多様な高校選択の機会や通学の利便性を確保

意見募集について

- 「県立高校改革推進プラン」および「県立高校改革推進プラン・第1次実施プログラム（案）」は、千葉県教育委員会のホームページでご覧いただけます。
 URL： <https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/miryoku/koukou/3rd-plan-1st-program.html>
- パブリックコメントを7月21日～8月17日の期間で実施中です。
 意見提出方法は下記URLを参照ください。
 URL： https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/iken/2022/3rd_plan_1st_program.html
- 県民説明会における説明事項については、下記URLにて動画を公開していますので参加できなかった方はご覧ください。
 URL： <https://youtu.be/mpHi-i8fsZ8>

お問い合わせ先：企画管理部 教育政策課 高校改革推進室 電話043-223-4026